



ばん 坂 さとる 悟

質
問

空家対策の取り組みは

回
答

一軒でも空家が減るよ
う進めます

〔総務課長〕

質問 現状の空家管理と空家解消の取り組み実績（過去3年間）を教えてください。

回答 平成29年度に策定した「安八町空家等対策計画」の時点では171件、その

後新たに空家と判断した家屋が12件、空家の解消が16件あり、現在全部で167件です。また、新たに令和2年度から始まった「安八町空家等除却支援事業」に1件の申込みがありました。

質問 空家バンク・短期空家貸出し、シェアハウスなどを取り組む考えはありますか。

回答 空家バンク事業は、令和3年度中の開始を目指し協議を進めます。

質問 安八町空家等の適正管理に関する条例施行規則の第7条の勧告書で勧告（命令等）され、特定空家等に認定された空家がありますか。

回答 新たに特定空家として認定した家屋はありません。空家バンク事業を活用した利活用など、さまざまな方法で一軒でも空家が減るように進めます。

リサイクルセンター設置の考えは

定期的な搬入や分別ができるようなシステムの整備を考えます

〔住民環境課長〕

質問 近隣市町村には、SDGs（持続可能な開発目標）推進関係で刈草の堆肥事業を始められるとか、エコドーム完備やリサイクルポイント付与などで利便性を高めている自治体もあります。日常的にリサイクル資源を持ち込める施設（リサイクルセンター）が必要になってきたと思います。考えは。

回答 可燃物のように週2回収集され



平成29年度から開始されたふとん回収事業

るものや、最終処分場のように、常時搬入が可能なものは住民の皆様にご不便をお掛けしないと思いますが、その他月1回の収集のもの、自宅での保管に困られ、町内外の民間の回収施設に持ち込まれる人もいらっしゃると思います。利便性を向上させるためにも「リサイクルセンター」とまではいかないにしても、定期的な搬入や分別ができるようなシステムの整備を考えています。

質
問

回
答